

2025年1月17日
イオン株式会社

世界や日本でも普及が進む電子レシート 開始から約6カ月で発行1,500万枚を達成 2025年度は約2億枚を目標に取り組みを推進

イオンが2024年6月21日より提供を開始したイオンのトータルアプリ「iAEON」の「電子レシート（レシートレス機能）」の発行が11月末で1,000万枚を突破し、1月5日に1,500万枚を達成しました。

環境意識の高まりとデジタル化の進展により、世界的に電子レシートの普及が加速しています。アメリカでは主要な小売業者が電子レシートを標準化し、フランスでは紙のレシート廃止が法制化されました。日本でも環境負荷軽減やお客さまの利便性向上を目的に、各企業が電子レシートの導入を進めています。

イオンではグループ19社約4,000店でご利用ができる点と、普段のお買物で自然と環境に貢献できるという利便性から約50万人のお客さまにご利用いただいております。その結果、サービス開始から約6カ月で1,500万枚を達成しました。また電子レシートがiAEON利用開始のきっかけにもなり、ダウンロード数は12月末時点で1,300万を突破しました。2025年度はiAEON会員の増加と電子レシートの認知が拡大したことで約2億枚の電子レシート発行を目指します。

【電子レシート1,500万枚発行の環境貢献効果】

- ・削減されたレシートロール紙：約38,100ロール
- ・レシートの長さに換算：約2,400km（直線距離で宗谷岬から那覇市の距離に相当）
- ・CO2削減量：約37.5トン
- ・樹木換算：約4,260本

今後はさらなるお客さまの利便性向上に向けて電子レシートと連動した家計簿機能の追加や毎月11日にイオングループの対象店舗で実施している「幸せの黄色いレシート」※1への対応も計画しております。

イオンは電子レシートの推進を通して、お客さまの利便性向上とともに、ペーパーレスにより「イオンでの買物体験を通じて、日々の暮らしそのものが自然とサステナブルにつながる社会をつくる」ことを目指してまいります。

【WAON POINT山分けキャンペーン開催】

1月16日（木）～2月20日（木）の期間、電子レシート累計発行枚数1,000万枚突破を記念してiAEON電子レシート機能ご利用で最大1,000万円分のWAON POINT山分けキャンペーンを開催します。

またAEON Payでのお支払いなら、さらにお支払いのたびに5WAON POINT（最大120ポイント）プレゼントします。

（キャンペーンの詳細はこちら）

https://www.aeon.com/aeonapp/campaign/2501_digitalreceipt/



電子レシート対象企業（19社）	
イオンリテール(株)	イオン北海道(株)
イオン東北(株)	イオン九州(株)
イオン琉球(株)	イオンリテールストア(株)
(株)サンデー	イオンスーパーセンター(株)
イオンバイク(株)	イオンリカー(株)
(株)ダイエー	イオンマーケット(株)
マックスバリュ東海(株)	マックスバリュ北陸(株)
(株)光洋	まいばすけっと(株)
イオンビッグ(株)	イオンウエルシア九州(株)
R. O. U(株)	

※1：「幸せの黄色いレシート」詳細URL：https://www.aeonretail.jp/campaign/yellow_receipt/

「iAEON」について



「iAEON」とは、イオンスマートテクノロジーが提供するイオンのグループ共通のタッチポイントとなる公式アプリです。「iAEON」は2021年9月の提供開始以降「決済」「ポイント」「店舗情報」がひとつになったイオンのトータルアプリで会員コードでポイントをためたり、コード決済サービス「AEON Pay」でお支払いをしたリクーポンでおトクにお買物できるサービスを提供しています。「iAEON」の詳細は <https://www.aeon.com/aeonapp/> をご確認ください。



▲iAEONのダウンロードはこちら

以上